

令和5年度

事業報告書



公益財団法人足立区生涯学習振興公社

目 次

経営方針	4
重点事項	4
公社概要	5
定款事業別体系図	6
令和5年度事業報告	7
Ⅰ あだち放課後子ども教室事業	7
あだち放課後子ども教室の支援 《区受託事業》	7
Ⅱ 文化事業	9
1 啓発事業（アウトリーチ事業）	9
（1）小学校アウトリーチコンサート	9
（2）子どもの未来応援アウトリーチコンサート	10
2 啓発事業（イベント）	11
（1）0歳からのファミリーコンサート	11
（2）コンサートinミュージアム	11
（3）コンサートinミュージアムPRパンフレットの作成、配布	12
3 地域活動支援	12
（1）文化団体等支援	12
（2）イベントコーディネート事業	13
（3）足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援（楽器運搬）	14
4 足立ジュニア吹奏楽団支援	14
足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 《区受託事業》	14
Ⅲ 生涯学習・スポーツ事業	16
1 啓発事業	16
読み語りキャラバン隊によるおはなし会	16
2 地域人材育成	17
あだちこどもサポーター支援事業	17
3 地域活動支援	19
（1）健康づくり・スポーツ活動支援講座	19
（2）生涯学習コーディネート事業	20
4 体力向上支援人材育成	20
スポーツ指導者スキルアップ講習会 《区受託事業》	20
Ⅳ 広報事業	21
1 情報提供	21
（1）「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信	21
（2）公社ホームページによる情報提供事業	22
Ⅴ その他	22
1 公益目的事業に対する人件費	22
2 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営	22

経営方針

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、公社）は、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供するとともに、人材の育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」に寄与することを目的としている。

足立区では基本構想において、区のめざすべき将来像を「協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立」としている。また、足立区教育大綱では「夢や希望を信じて生き抜く人づくり」を基本理念とし、成人期の学びについて「自ら学ぶとともにその経験を社会に還元する意欲を育てる」としている。

公社はこれまでも、区民との協働による事業を協創による事業へと発展させながら、学びの成果を地域に還元するしくみづくりに取り組んできた。今後も、「区民・地域・団体等との協創」による生涯学習を推進し、「生き生きとした地域社会の創造」を進めていく。

特に、子どもたちが地域の大人と出会い、多様な体験ができる場である「あだち放課後子ども教室」は、児童期の生涯学習の場であるとともに、それを支える多くの大人の生涯学習の場でもあることから、引き続き中核事業として運営支援に取り組む。

また、学習・スポーツ・文化事業については、区民の主体的な活動を促すことを目的として、生涯学習を担う人材の育成と地域における自主的な活動を支援する事業を中心に展開し、活力ある地域社会の形成に寄与していく。

令和5年度の事業計画及び予算編成にあたっては、事業の重点化と効率化を徹底するとともに、区が策定した文化・読書・スポーツの3分野における推進計画や、「新・足立区放課後子ども総合プラン」の計画との連携を深め、事業の実施効果を上げていく。

また、ICTを活用したサービスの提供など、事業の工夫、改善、改革に継続して取り組んでいく。さらに「第二次中期事業計画」に基づき、各種事業を推進していく。

重点事項

1 あだち放課後子ども教室の安定運営及び活動の充実に取り組む。

（1）全校全学年実施に向けた取り組み

全校での週5日開催を安定的に継続するとともに、全学年実施校の拡大に向け運営支援と課題解決に努める。

（2）放課後子ども教室体験プログラムの充実

「新・足立区放課後子ども総合プラン」^{*}を踏まえ、体験プログラムの充実及び学童保育室との連携強化を進める。体験プログラムの実施にあたっては、区民や団体等との協創を進め、より魅力的な活動の場への発展をめざす。特に、子どもの体力向上、読書啓発を重点課題として取り組む。

* 「新・足立区放課後子ども総合プラン」：平成30年9月に、国が全校の地方自治体に通知した「新・放課後子ども総合プラン」を受け、区が策定した。新プランでは、放課後子ども教室と学童保育室との一体型実施、または連携強化を進めるとしている。放課後子ども教室については、全学年実施、体験プログラムの充実などを目指す計画。

2 学習・スポーツ・文化の人材育成及び活動支援に取り組む。

(1) 生涯学習機会の提供

地域での主体的な活動を促すための人材育成及び活動支援事業を中心に取り組むことで、学習・スポーツ・文化活動における協創力を高め、子どもから高齢者まで多くの区民への生涯学習機会の提供につなげていく。さらに、区のボトルネック的課題である貧困の連鎖を断ち切ることに資するために、児童・生徒を対象に体験機会の充実を図っていく。

(2) 学びの還元

学習・スポーツ面では、区民が学んだ成果を各々の地域や放課後子ども教室などの場に還元する様々な体験機会が広がるように、その活動を継続的に支援する。

(3) 文化・芸術に触れる機会の充実

文化面では、“アウトリーチ”をキーワードに、区の文化・読書・スポーツの三計画の共通理念に基づき、始まりとなる「楽しさに気づく」ことを重点として、区民が文化・芸術を身近なところで気軽に楽しめる機会を提供する。

3 公益財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

公 社 概 要

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

設 立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）

公益認定 平成21年10月1日公益財団法人

基本財産 15億円

代 表 者 理事長 大高 秀明

職 員 数 40名

派遣7名（常勤5名、再任用2名）、固有20名（常勤16名、再任用4名）
非常勤13名

住 所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21

ホームページアドレス <https://www.kousya.jp/>

組 織 図

（決議機関）

評議員会

（監査機関）

監 事

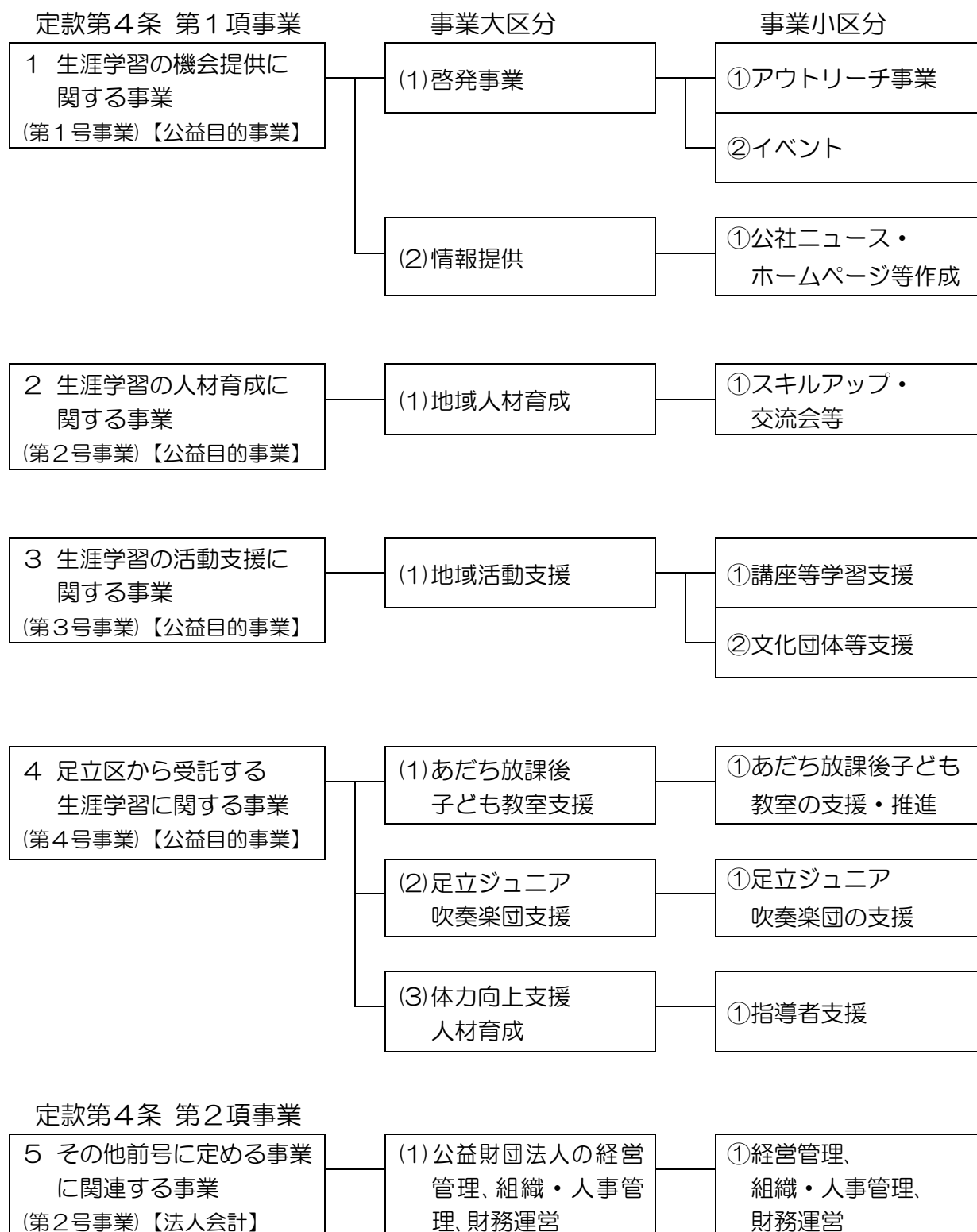
（執行機関）

理 事 会 — 理 事 長 — 副 理 事 長
（代表理事） （業務執行理事）

（事 務 局）

事務局長	総務部	企画総務課、企画調整担当課長、経理課
	学習事業部	放課後子ども教室推進課、放課後子ども教室地域担当課長 学習・スポーツ事業課、文化活動支援課

定款事業別体系図



令和 5 年度事業報告

I あだち放課後子ども教室事業 【予算額 13,202,000 円】【決算額 11,301,202 円】

*協定金(スタッフ謝礼・各校消耗品費) ※スタッフとは各校の安全管理員の通称

【協定金受入額 238,999,030 円】 【協定金実績額 196,718,562 円】

あだち放課後子ども教室の支援^{*}〈区受託事業〉

定款第 4 条第 1 項第 4 号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業

概要 あだち放課後子ども教室への運営支援

目的 ①放課後子ども教室の安定運営の継続

②放課後子ども教室における体験・交流活動の導入

③地域で活躍する人材の活動の場づくり

実施結果

1 放課後子ども教室の開催状況（令和 6 年 3 月現在） 小学校数 67 校

開催:67 校

※参加日の学年分けを実施:48 校、週 5 日未実施:11 校、1 年生未実施:11 校

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度
のべ実施日数	10,092 日	9,907 日
のべ参加児童数	426,953 人	349,432 人
活動スタッフ人数	1,132 人	1,119 人
各教室への巡回	1 校あたり平均 44 回	1 校あたり平均 40 回
会議・打合せ・説明会等	1 校あたり平均 10 回	1 校あたり平均 10 回

2 放課後子ども教室運営の支援

(1) 各実行委員会への支援

実行委員会等の実施調整、スタッフの募集、スタッフへの謝礼支払い代行、新任スタッフ等に対する活動説明・運営マニュアルの配付、参加児童の登録事務の支援など。

(2) 各放課後子ども教室の日常運営への支援

開催時の巡回、運営課題への助言、事故・トラブル対応、学校との連絡調整、スタッフ会議出席、避難訓練の実施、運営に必要な事務の支援など。

＜ケガ・物損等の状況＞

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度
児童のケガ	ケガ受診あり 128 件 (うち入院 1 件)	ケガ受診あり 106 件 (うち入院 1 件)
物損	物損 8 件	物損 7 件
スタッフのケガ	ケガ受診あり 6 件 (うち入院 2 件)	ケガ受診あり 10 件 (うち入院 2 件)
物損	物損 0 件	物損 0 件

3 スタッフへの支援

(1) スタッフ募集の支援

ア スタッフ活動説明会の開催

日程:第1回 5月29日(月)午前 会場:生涯学習センター

参加人数:9人(申込10人) スタッフ登録者:5人

日程:第2回 10月30日(月)午前 会場:生涯学習センター

参加人数:7人(申込8人) スタッフ登録者:6人

※保護者を対象に、学校単独でのスタッフ活動説明会も実施した。

※年間を通じて、随時、電話によるスタッフ活動の希望を受けている。

イ スタッフ募集案内の配布

放課後子ども教室およびスタッフの活動内容や体験談等を掲載した「スタッフ募集案内」を、生涯学習センター等公共施設、区内の大学等へ配架し周知に努めた。

(2) 安全管理講習会及び安全管理員(スタッフ)研修会の実施

ア 安全管理講習会

ケガ等の発生時に、スタッフが速やかに適切な対応をとることができるように、心肺蘇生法や応急手当に関する知識・実技を習得する講習会を開催した。

実施回数:35回 受講者数:1,005人

イ 安全管理員(スタッフ)研修会

① 「放課後が育む子どもたちの生きる力」(集合研修)

～体温のリズムからみたゴールデンタイムの意義と役割～

日程:6月26日(月)午前 場所:生涯学習センター 参加人数:24人

講師:前橋 明氏(早稲田大学教授・医学博士)

※講師提供動画を令和5年度末まで配信(スタッフ限定)

② 「子どもとの接し方」(集合研修)

～相手も自分も大切にするコミュニケーションのヒケツ～

日程:11月30日(木)午前 場所:生涯学習センター 参加人数:20人

講師:日向野 智子氏(東京未来大学准教授)

※集合研修を撮影した動画を令和6年度8月末まで配信(スタッフ限定)

③ 「子どもとの接し方」(集合研修)

～子どものココロを覗いてみよう～

日程:令和6年2月16日(金)午前 場所:ギャラクシティ 参加人数:71人

講師:藤後 悦子氏(東京未来大学教授)

※集合研修を撮影した動画を令和6年度8月末まで配信(スタッフ限定)

④ 東京都放課後子供総合プランスタッフ研修(動画配信)

地域・学校における子供・保護者への声かけ、メンタルケア活動

～特に配慮を必要とする児童への対応について～

東京都放課後子供総合プランスタッフ研修(YouTube 配信)を、公社ホームページの「スタッフ専用ページ」を介して、スタッフ限定で視聴できるように整えた。

※動画配信 期間:令和6年2月26日(月)～3月24日(日)

⑤ 生涯学習振興公社主催研修(動画配信)

～一人でできる 離れてできる「遊びの紹介」～

令和4年度研修(令和5年2月16日実施)集合研修を動画編集し、公社ホームページの「スタッフ専用ページ」を介して、スタッフ限定で視聴できるように整えた。

※動画配信 期間:令和6年2月26日(月)～3月末

4 運営委員会の開催

日程:令和6年1月19日(金)午後 場所:生涯学習センター

出席者:実行委員長、スタッフリーダー、関係団体代表

内容:「あだち放課後子ども教室～子どもたちの安全・安心な居場所づくり～」(教育委員会)
「放課後子ども教室の活動紹介」(生涯学習振興公社)

5 事業の周知

広報紙「公社ニュース トキメキ」、足立区・公社ホームページ、利用案内、スタッフ募集パンフレット、「スタッフ募集動画」の配信、生涯学習センターでのパネル掲示により、事業周知を行った。

6 「新・足立区放課後子ども総合プラン」の実現

(1) 学童保育室との連携

学童保育室の指導員と活動時の留意事項の情報共有等を随時行った。

(2) 体験プログラムの導入支援 (『放課後+(プラス)One(ワン)』)

自由遊び・自主学習を主な活動としている放課後子ども教室に、児童の体験・交流機会を拡充する取り組みとして、体験プログラムを実施している。公社は、各放課後子ども教室が主体的にプログラムを実施できるように、関連情報の発信やプログラム用品の提供など、運営状況に適した支援を行っている。

【導入支援例】

東京都、足立区、区内団体など、児童向け体験事業を実施している部署等と連携し、プログラムの講師や団体を実行委員会につないだ。

事例:東京都専門人材を活用した活動プログラムの充実事業による「なわとび教室」、区パークイノベーション推進課「工作キット」等

(3) 特別な配慮を必要とする児童への対応

「新・足立区放課後子ども総合プラン」に基づき、スタッフ研修のテーマに「子どもとの接し方」を取り上げ、事例等から対応策を学んだ。

【事業評価・課題への対応等】

週5日実施・全学年参加に向け、他校の実施状況や運営上の工夫などの情報提供をし、各校の実行委員会に働きかけていく。

* あだち放課後子ども教室：放課後の小学校の校庭や図書室等を活用し、小学生に安全安心な居場所を提供する足立区教育委員会主催の事業。地域の方々が安全管理員(スタッフ)として、見守る中、子どもたちが自主的に遊び、学び、読書等さまざまな体験、交流をおこなう活動

II 文化事業 【予算額 11,151,000 円】【決算額 10,683,980 円】

1 啓発事業 (アウトリーチ事業) 【予算額 4,441,000 円】【決算額 4,363,905 円】

(1) 小学校アウトリーチコンサート 【決算額 3,556,233 円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ①アウトリーチ事業

概要 プロの演奏家が小学校に出向いて低学年向けに実施するコンサート

目的 ①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。

②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。

実施結果

【サクソフォン四重奏】

日時・会場:11月2日(木)扇小学校(2クラス)

11月10日(金)伊興小学校(3クラス)

11月13日(月)梅島第二小学校(3クラス)

11月27日(月)千寿常東小学校(3クラス)

※音楽室で実施

対象:1年生(1クラスごとに実施)

出演者:Quatuor B(クワチュール・ベー) (サクソフォン四重奏)

内容:プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート

(クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど)

【ヴァイオリン、ピアノ】

日時・会場:11月24日(金)本木小学校(2クラス)

11月30日(木)東綾瀬小学校(2クラス)

12月1日(金)足立入谷小学校(2クラス)

12月11日(月)北三谷小学校(2クラス)

12月19日(火)竹の塚小学校(2クラス)

12月20日(水)興本小学校(2クラス)

※音楽室で実施

対象:1年生(1クラスごとに実施)

出演者:礒 絵里子氏(ヴァイオリン)、白石 光隆氏(ピアノ)

内容:プロの演奏家が小学校に出向いて実施するコンサート

(クラシック曲を中心とした演奏、楽器の紹介、児童とのコミュニケーションなど)

【事業評価・課題への対応等】

プロの演奏家が小学校へ出向き、音楽室で1年生1クラスごとにコンサートを開催した。児童に間近で迫力ある生演奏を体感させることに加え、楽器の説明や校歌の演奏などにより、音楽への興味関心を高めた。今後も子どもへの豊かな体験機会を提供していく。

(2) 子どもの未来応援アウトリーチコンサート 【決算額 807,672 円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ①アウトリーチ事業

概要 プロの演奏家が子どもに関わる施設等に出向いて実施するコンサート

目的 ①生演奏や演奏家との交流を間近で体験することにより、音楽への興味関心を高める。

②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとし、子どもの貧困対策にも資する。

実施結果

日時:7月18日(火) ①11:00～12:15 ②13:30～14:45

会場:六町ミュージアム・フローラ

参加人数:①8人 ②10人

対象:足立区の居場所施設(不登校支援)に登録する中学生

出演者:茨木 智博氏(オカリナ・トランペット)、山本 奈央氏(オカリナ)、志野 文音氏(クラシックギター)

内容:オカリナ・トランペット・ギターのコンサート、オカリナの体験、施設と展示品の見学など

日時:令和6年2月15日(木) ①9:35～10:20 ②10:35～11:20 ③11:30～12:15 ④13:30～14:15

会場:東湊江小学校 体育館

参加人数:110人

対象:特別支援学級及び1年生(1クラスごとに実施)

出演者:若林 竜丞氏、湯浅 和美氏(ファシリテーター) ※一般社団法人メディカルリズム協会

内容:ドラムサークルの体験

※ドラムサークルとは、参加者が輪になって、リズムのガイド役であるファシリテーターの合図に合わせて自由に奏でる打楽器の即興演奏

日時:令和6年2月27日(火) 10:30~11:10

会場:子育てサロン千住大橋(ポンテポルタ千住 3F)

参加人数:33組 70人

対象:乳幼児と保護者

出演者:中野 由弥氏(メゾ・ソプラノ)、梶 彩乃氏(ハープ)

内容:歌とハープのコンサート

【事業評価・課題への対応等】

足立区の居場所施設(不登校支援)に登録する中学生対象のコンサートを六町ミュージアム・フローラで開催、間近でプロの生演奏を聴き、その後にオカリナ体験や絵画を鑑賞するという機会を提供した。今後もこのような体験をする機会が少ない子どもたちをターゲットに開催していく。

特別支援学級及び1年生を対象に東洲江小学校でドラムサークルを実施した。子どもたちは、ドラムを叩いてリズムを奏でるだけでなく、自ら進んでガイド役を務めたり、自然に踊りだしたりするなど、夢中になって楽しんでいて、今後も子どもへの豊かな体験機会を提供していく。

2 啓発事業(イベント) 【予算額 1,683,000 円】 【決算額 1,613,359 円】

(1) 0歳からのファミリーコンサート 【決算額 513,313 円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ②イベント

概要 主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサート

目的 ①家族で生演奏に触れることで、音楽への興味関心を高める。

②音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとする。

実施結果

日時:8月11日(金・祝) 11:00~12:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:155人

対象:就学前の子どもとその家族、または妊娠中の方

講師:大森 智子氏(ソプラノ)、荒川 洋氏(フルート)、浜 まゆみ氏(マリンバ)、田村 緑氏(ピアノ)

内容:ソプラノ(歌)、フルート、マリンバ、ピアノによるコンサート

※コンサート前(10:30~10:50)に、「読み語りキャラバン隊」によるおはなし会を実施

【事業評価・課題への対応等】

新規事業であったが、申込多数で抽選となり、多くの人が来場した。乳幼児対象のため、授乳室やおむつ交換スペース、記念写真コーナーなどを設けた。次回は、気候を考慮するなど、より参加しやすい時期での実施を検討する。

(2) コンサート in ミュージアム 【決算額 829,446 円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ②イベント

概要 区内5か所の民間文化施設で実施するコンサートや催し物

目的 ①コンサート等の楽しさや各地の魅力を区民に伝える。

②5施設をつなぎ、協創関係を構築することで、区民への文化発信の相乗効果を図る。

実施結果

わたなべ音楽堂<ベルネザール>

日時:6月17日(土) ①13:00~14:20 ②16:00~17:20

会場:わたなべ音楽堂<ベルネザール>

参加人数:①40人 ②46人

対象:16歳以上

出演者:ヴィーヴ!サクソフォン・クワルテット

内容:施設紹介、サクソフォン四重奏によるコンサート

石洞美術館

日時:10月23日(月) ①11:00~12:20 ②14:00~15:20

会場:石洞美術館

参加人数:①43人 ②49人

対象:16歳以上

出演者:塚越 慎子氏(マリンバ)、新倉 瞳氏(チェロ)

内容:施設紹介、マリンバ・チェロのコンサート

【事業評価・課題への対応等】

コンサートinミュージアムでは、ニーズに合わせた2回開催とし、さらに感染対策前の参加人数を戻して実施した。申込多数で抽選となり、来場者アンケートでも「足立区に住んでいて初めてコンサートを見て、とてもうれしく思いました」など、好評の意見が多数あった。今後も各施設と連携し、コンサート等の楽しさや施設の魅力を発信していく。

(3) コンサートinミュージアムPRパンフレットの作成、配布 【決算額 270,600円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ②イベント

概要 コンサートinミュージアム事業をPRするパンフレットの作成、配布

目的 ①コンサート等の楽しさや各施設の魅力を区民に伝える。

②コンサートの様子や動画の内容、各施設の紹介など、本事業を広く区民に周知する。

実施結果

作成部数:5,000部 配布先:当該事業連携5施設、地域学習センター他

【事業評価・課題への対応等】

今回、動画配信など内容を刷新し、該当施設でPRできるパンフレットとして活用できるよう作成した。今後も広く区民の手に届くよう配布していく。

3 地域活動支援 【予算額 352,000円】 【決算額 320,100円】

(1) 文化団体等支援

定款第4条第1項第3号事業 生涯学習の活動支援に関する事業

(1)地域活動支援 ②文化団体等支援

概要 区内で公演を開催する団体に対する助言や活動場所などの支援

目的 文化団体の活動を支援することにより、区民の文化芸術活動の充実に寄与する。

実施結果

ア ブリランテコンサート

ブリランテ 夏のコンサート(後援)

日時:7月21日(金) 19:00~21:00

会場:西新井文化ホール

参加人数:322 人

ブリランテ 冬のコンサート(後援)

日時:12 月 10 日(日) 14:30~16:30

会場:西新井文化ホール

参加人数:436 人

イ 足立吹奏楽団演奏会

足立吹奏楽団 スプリングコンサート(後援)

日時:5 月 28 日(日) 14:00~16:00

会場:西新井文化ホール

参加人数:367 人

足立吹奏楽団 定期演奏会(後援)

日時:令和 6 年 2 月 18 日(日) 14:00~16:00

会場:西新井文化ホール

参加人数:580 人

ウ 歓喜の演(狂言・合唱)

歓喜の演 Vol.22《狂言》(共催)

日時:11 月 25 日(土) 14:00~16:00

会場:西新井文化ホール

参加人数:244 人

歓喜の演 Vol.22《合唱》(共催)

日時:12 月 9 日(土) 15:00~17:00

会場:西新井文化ホール

参加人数:412 人

エ 足立ホルン倶楽部 スプリングコンサート(後援)

日時:4 月 23 日(日) 14:00~16:00

会場:生涯学習センター 講堂 参加人数:100 人

オ 音楽のあふれる街 ADACHI 「にっぽんのあの歌この歌こんな歌」(後援)

日時:5 月 21 日(日) 14:00~16:30

会場:西新井文化ホール

参加人数:382 人

【事業評価・課題への対応等】

主体的に文化芸術活動に取り組む区内の団体に対し、練習会場の確保や広報資料への助言などの支援を行った。今後も各団体が活動を継続できるよう支援していく。

(2) イベントコーディネート事業

定款第 4 条第 1 項第 3 号事業 生涯学習の活動支援に関する事業

(1)地域活動支援 ②文化団体等支援

概要 団体・施設等からの文化イベントの企画に関する相談窓口

目的 区民の主体的な文化芸術活動の活性化に寄与する。

相談内容

- ・「親と子のふれあい音楽祭」への出演者の相談（青少年対策西新井地区委員会）
 - ・祝賀会での出演者についての相談（足立区保護司会）他
- 計 4 件

【事業評価・課題への対応等】

各団体より相談があり、イベントへの助言や企画、出演者の紹介などを行った。

(3) 足立ジュニア吹奏楽団演奏会支援(楽器運搬) 【決算額 320,100 円】

定款第 4 条第 1 項第 3 号事業 生涯学習の活動支援に関する事業

(1)地域活動支援 ②文化団体等支援

概要 足立ジュニア吹奏楽団の演奏会に伴う楽器運搬費用の助成

目的 楽団活動の活性化と区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与する。

実施結果

「オータムコンサート in アリオ西新井」

日時:9 月 16 日(土) ①14:00～14:30 ②16:00～16:30

会場:アリオ西新井イベント広場

参加団員数:22 人 ※参加人数①500 人、②500 人(主催者発表)

セブン&アイ・クリエイトリンク「XmasリモートLIVE」

日時:12 月 23 日(土) 16:00～17:00

会場:アリオ西新井

参加団員数:25 人 ※参加人数 600 人

第34回定期演奏会

日時:令和 6 年 3 月 24 日(日) 14:00～16:00

会場:西新井文化ホール

参加団員数:25 人 ※参加人数 550 人

【事業評価・課題への対応等】

足立ジュニア吹奏楽団活動の活性化とその演奏会により区民が音楽に親しむ機会の拡大に寄与できた。今後も楽団の活動によって、広く区民に音楽に触れる機会を広げるための支援を行う。

4 足立ジュニア吹奏楽団支援 【予算額 4,675,000 円】 【決算額 4,386,616 円】
足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援 <区受託事業>

定款第 4 条第 1 項第 4 号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業

(2)足立ジュニア吹奏楽団支援 ①足立ジュニア吹奏楽団の支援

概要 足立ジュニア吹奏楽団の運営、演奏会や練習等への支援

目的 ①生涯にわたり音楽活動に関わり、音楽を愛好する児童の育成を図る。

②楽団活動を通して、区の音楽文化の向上、発展に寄与し、魅力ある地域づくりに貢献する。

実施結果

ア 定期練習

日時:毎週水曜日 17:30～19:30、毎週土曜日 13:30～16:30

会場:島根小学校音楽室など

実施回数:76 回

参加団員数:延べ 1,475 人

イ 楽団活動

入団式

日時:5月13日(土) 14:00～14:30

会場:西新井文化ホール

参加団員数:25人 ※新入団員5人

夏合宿

日時:8月26日(土)～8月28日(月)

会場:日光林間学園

参加団員数:23人

ブラスキッズ

日時:令和6年1月27日(土)、2月10日(土)、2月24日(土)、3月9日(土)、3月22日(金)
3月24日(日) 計6回

会場:島根小学校、西新井文化ホール

参加団員数:23人

対象:小学2・3年生

卒団式

日時:令和6年3月24日(日) 17:30～19:00

会場:西新井文化ホール

参加団員数:25人 ※卒団員9人

ウ 自主演奏会

「オータムコンサート in アリオ西新井」

日時:9月16日(土) ①14:00～14:30 ②16:00～16:30

会場:アリオ西新井イベント広場

参加団員数:22人 ※参加人数①500人 ②500人(主催者発表)

「秋のときめきコンサート」

日時:10月21日(土) 18:45～19:30

会場:西新井文化ホール

参加団員数:20人

※足立ホルン倶楽部、アヴァンチュールミエウインドアンサンブルとの合同演奏会

第34回定期演奏会

日時:令和6年3月24日(日) 14:00～16:00

会場:西新井文化ホール

参加団員数:25人 ※参加人数550人

エ 派遣演奏/イベント出演

「足立東部地区少年軟式野球大会総合開会式」

日時:8月20日(日) 9:00～10:00

会場:中川公園野球場

参加団員数:21人

「足立区民体育大会総合開会式」

日時:10月9日(月・祝) 9:00～9:40

会場:総合スポーツセンター 3階 大体育室

参加団員数:25人 ※開会式参加人数364人

「スポーツカーニバル 2023」【雨天中止】

日時:10月9日(月・祝) 10:30～11:00

会場:総合スポーツセンター 正面玄関前

「足立区立第十四中学校『桜樟祭』」

日時:10月29日(日) 11:10～11:30

会場:第十四中学校 校庭(雨天体育館)

参加団員数:20人

「介護付きホーム コンサート」

日時:11月25日(土) 14:00～14:30

会場:介護付きホーム 足立ケアコミュニティそよ風(梅島二丁目)

参加団員数:21人 ※参加人数:90人

セブン&アイ・クリエイトリック「XmasリモートLIVE」

日時:12月23日(土) 16:00～17:00

会場:アリオ西新井

参加団員数:25人 ※参加人数:600人

【事業評価・課題への対応等】

年度当初の入団式では、歓迎の言葉や演奏で新しい仲間を迎え入れることができ、日々の練習や派遣演奏の場を経験し実力をつけてきた。年度末の第34回定期演奏会では、ブラスキッズ参加児童との演奏や6年生のステージ、団のOBとの共演など、一年間取り組んできた様々な楽曲を披露し、区民へ音楽を届けた。

新入団員が少ない課題があり、「公社ニュース トキメキ」やホームページ、フェイスブック等での広報に加え、演奏会やイベント出演を増やすことで楽団の活動を広く区民に周知し、音楽に触れる機会も広げるための支援を行う。

Ⅲ 生涯学習・スポーツ事業 【予算額 686,000 円】【決算額 621,423 円】

1 啓発事業 【予算額 101,000 円】【決算額 76,763 円】

読み語りキャラバン隊によるおはなし会

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(1)啓発事業 ①アウトリーチ事業

概要 地域の施設等で、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供するイベント型おはなし会

目的 ①本や言葉に対する子どもの興味関心を高める。

②親子や友達と本を介した共有体験を通して、コミュニケーションの機会を創る。

実施結果

日時:8月11日(金・祝) 10:30～10:50

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:155人 ※「0歳からのファミリーコンサート」前に実施

日時:8月29日(火) 10:30～11:00

会場:すかいきつず(放課後等デイサービス 西保木間一丁目)

参加人数:17人

日時:9月14日(木) 16:00～16:40

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:30人

日時:11月29日(水) 16:30～17:00

会場:たのしー(放課後等デイサービス 六月三丁目)

参加人数:40人

日時:12月8日(金) 10:40～11:10

会場:東伊興住区センター分館児童館、東伊興生活館ホール(東伊興三丁目)

参加人数:37人

日時:12月24日(日) 11:00～11:40

会場:ギャラクシティ1階 ホワイトあとリエ

参加人数:75人

日時:令和6年3月13日(水) 10:00～10:30

会場:くすのき保育園(企業主導型、六月一丁目)

参加人数:30人

計7回、384人

【事業評価・課題への対応等】

公共施設で対象をどなたでもとする実施と、出前実施を希望する施設で利用者に向けた活動を行った。公共施設での実施では、広報トキメキ、近隣幼稚園へのチラシ等で周知を行い、平日午後で低学年も参加できるよう日時を設定、出前実施では、感染対策で実施を延期していた施設での開催ができ、施設利用者向けに活動に積極的に提供できた。今後も、公共施設での開催と出前実施で、多くの子どもたちの本や言葉への関心を高めていく。

2 地域人材育成 【予算額 246,000 円】 【決算額 223,423 円】

あだちこどもサポーター支援事業

定款第4条第1項第2号事業 生涯学習の人材育成に関する事業

(1)地域人材育成 ①スキルアップ・交流会等

概要 こどもサポーター活動に必要なスキルアップ支援講座、こどもサポーター活動を継続するためのコーディネート、活動課題に対するアドバイス

※活動場所調整(放課後子ども教室実行委員会・スタッフ・保育園・高齢者施設等)、各サポーター活動での工夫や特色などを学び合う交流会等

目的 ①サポーター活動に必要な技術の向上を図る。

②子どもの体験・交流活動を支えるサポーター活動の継続に役立つ研修機会を提供する。

③サポーターの活動場所を確保し定期活動につなげる。

④サポーターの主体的活動への発展を目指す。

⑤活動者相互の情報交換・技術向上。

⑥自主活動を促進し、区民への学習機会の提供につなげる。

実施結果

ア 読み語りボイストレーニングスキルアップ講座

日時:6月15日(木) 10:00～12:00

会場:生涯学習センター 研修室1

参加人数:11人

対象:読み語りキャラバン隊として公社に登録している方

講師:山下 芳子氏(足立区演劇連盟、演出家)

内容:読み語りキャラバン隊のスキルアップを図るとともに、活動継続に向けた意識付けを行う。

イ 読み語りキャラバン隊の活動支援

実施回数:7回

ウ 読み語りキャラバン隊・自主練習会

実施回数:12回

参加人数:延べ134人

エ おりがみサポータースキルアップ講座

日時:Aコース:10月4日・11日

Bコース:10月25日・11月1日

Cコース:11月15日・22日

各(水)10:00～12:00(2日制×3コース)

会場:生涯学習センター 研修室1

参加人数:A16人、B24人、C17人、計57人

対象:放課後子ども教室でボランティア活動の登録がある方

講師:西川 光恵氏(日本折紙協会認定講師、教育カウンセラー)

内容:おりがみサポーター活動に役立つ伝承おりがみや、今までの復習を兼ねた作品と共に、子どもとのコミュニケーションのとり方を学ぶ。

オ おりがみサポーター活動支援

会場:竹の塚小学校他 計17校

実施回数:118回

カ おりがみサポーター交流会

おりがみサポーター交流会Ⅰ

日時:6月28日(水)10:00～11:30

会場:生涯学習センター 研修室1

参加人数:51人

対象:放課後子ども教室おりがみサポーターとして活動している方、活動休止中の方

内容:当番校チームによる活動紹介、おすすめ折り紙の指導。サポーター活動の確認事項・情報交換

おりがみサポーター交流会Ⅱ

日時:令和6年1月24日(水)10:00～12:00

会場:生涯学習センター 研修室1

参加人数:50人

対象:放課後子ども教室おりがみサポーターとして活動している方、活動休止中の方

内容:当番校チームによる活動紹介、おすすめ折り紙の指導。サポーター活動の確認事項・情報交換

【事業評価・課題への対応等】

「読み語りボイストレーニングスキルアップ講座」では、読み語りキャラバン隊でのおはなし会実施での発表の幅を広げられるよう、発声方法や話し方の講義を実施した。今後もサポーター活動への支援を行っていく。

「おりがみサポータースキルアップ講座」では、放課後子ども教室で活動の登録をしているサポーターを対象にコース、各2日間を実施した。おりがみの紹介に加え、子どもとの接し方についての講義も実施した。今後も、心理カウンセラーの資格を持つ講師に、実技面だけではなく、子どもの対応のヒントなども盛り込みながら指導いただき、サポーター活動の支援を行う。

「おりがみサポーター交流会」では、おりがみサポーターとして活動中・活動休止のサポーターの方を対象に実施。サポーターの方が、折り方の説明を行った後、ディスカッションを実施し、情報共有をしてサポーター相互の交流を促進し、活動の継続化・活性化を図ることができた。今後も情報共有ができる場を提供していく。

3 地域活動支援 【予算額 105,000 円】 【決算額 87,520 円】

(1) 健康づくり・スポーツ活動支援講座

定款第4条第1項3号事業 生涯学習の活動支援に関する事業

(1)地域活動支援 ①講座等学習支援

概要 健康づくり・スポーツ活動や、そのサポートをする人の学習を支援する講座

目的 ①生涯スポーツを楽しく安全に継続するためのトレーニング理論を学ぶ機会を提供する。

②スポーツ科学の第一線の講師による最新情報を提供する。

実施結果

ア スポーツコンディショニング講座

～ウォーミングアップの一工夫でケガを予防～

日時:6月16日(金)19:00～21:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:27人

対象:スポーツ活動している方、スポーツ活動を支援している方

講師:加古 円氏(ロータススポーツパフォーマンス代表)、守本 由理子氏

内容:体の動きについて。(実技)モビリティエクササイズとコアエクササイズ他

イ あだちウェルネスカレッジ

～質の良い睡眠から健康を目指して～

日時:11月20日(月)10:00～12:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:34人

対象:16歳以上の区民の方

講師:小林 亮太氏(帝京科学大学講師)

内容:睡眠の質を上げる日中にとるべき行動(運動、食事、呼吸法など)を最新の研究成果をもとに学ぶ。

【事業評価・課題への対応等】

「スポーツコンディショニング講座～ウォーミングアップの一工夫でケガを予防～」では、時間帯を夜間に設定し、対象を変えて実施した。参加者の世代は、50代を中心に10代から70代と幅広くなっていた。生涯にわたり楽しく安全に活動を継続できるような内容で、区民の健康づくり・体力づくりに寄与できる講座を実施し、健康増進につなげた。

「あだちウェルネスカレッジ～質の良い睡眠から健康を目指して～」では、多数の応募があり、関心の高さがうかがえた。講師から、質の良い睡眠のための手段と、それで得られる健康についての講話で、区民への健康を推進する支援を行った。

(2) 生涯学習コーディネート事業

定款第4条第1項第3号事業 生涯学習の活動支援に関する事業

(1)地域活動支援 ①講座等学習支援

概要 地域団体等が実施する学習会などの企画相談に応じ、講師紹介等を行う学習活動の相談窓口
目的 地域での主体的な学習活動の活性化を図る。

相談内容

・春日部市サークル「あめんぼ」より、発声のトレーニングを行いたいとの相談。読み語りキャラバン隊の講師を紹介。

・鹿浜いきいき館児童館職員の方より、「運動あそびと体力向上トレーニング講習会」講師の方での講習会を実施したいとの相談。

・本木小学校開かれた学校づくり協議会の保護者の方より、「運動機能向上のためのトレーニング講習会」講師の方での講演会を実施したいとの相談。

計3件

【事業評価・課題への対応等】

各相談や希望に対して、実施事業の講師紹介などの提案を行い、地域団体の活動支援につながるよう、コーディネートを進めた。

4 体力向上支援人材育成 【予算額 234,000 円】 【決算額 233,717 円】 スポーツ指導者スキルアップ講習会 《区受託事業》

定款第4条第1項第4号事業 足立区から受託する生涯学習に関する事業

(3)体力向上支援人材育成 ①指導者支援

概要 高齢者を指導する地域のスポーツ指導者や高齢者に関わる活動に携わる方、又は子どもを指導する地域スポーツ指導者や保育・学校体育等に携わる方を対象とした運動指導の実践講習会

目的 ①地域指導者等のスキルアップの機会を通して、区民の健康体力づくりを推進する。

②「運動あそび」の実践方法を習得し、楽しく効果的な運動機能向上プログラムを普及する。

実施結果

ア 高齢者の運動指導

スポーツ指導者スキルアップ講習会

～運動機能向上のためのトレーニング(前期高齢者の運動指導)～

日時:7月8日(土)13:00～17:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:26人

対象:高齢者の運動指導に関わる方やサポートしている方、今後指導を希望する方など。

講師:田中 秋乃氏(健康運動指導士)、家富 知美氏(パークで筋トレ指導員)

内容:効果的な運動や指導上の留意点など、講義と実技を交えて学ぶ。区実施の「パークで筋トレ」の指導も紹介する。

スポーツ指導者スキルアップ講習会

～運動機能向上のためのトレーニング(後期高齢者の運動指導)～

日時:令和6年2月23日(金・祝)13:00～17:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:33人

対象:高齢者の運動指導に関わる方やサポートしている方、今後指導を希望する方など。

講師:村上 憲治氏(帝京科学大学教授)、田中 秋乃氏(健康運動指導士)、岩田 郁子氏(パークで筋トレ指導員)

内容:加齢に伴う体の変化や、効果的な運動など、講義と実技を交えて学ぶ。区実施の「パークで筋トレ」の指導も紹介する。

イ 子どもの運動あそび

スポーツ指導者スキルアップ講習会

～運動あそびと体力向上トレーニング(小学生の運動あそび)～

日時:6月11日(日)13:00～17:00

会場:生涯学習センター 講堂

参加人数:9人

対象:主に小学生の運動やスポーツ指導に携わっている方

講師:篠原 俊明氏(共栄大学講師)

内容:子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かす“運動あそび”の紹介や指導ポイントなど。

スポーツ指導者スキルアップ講習会

～運動あそびと体力向上トレーニング(子どもの運動あそび)～

日時:令和6年2月10日(土)13:30～17:30

会場:総合スポーツセンター 小体育室

参加人数:19人

対象:主に幼児の運動指導やあそびの支援に携わっている方

講師:篠原 俊明氏(共栄大学講師)

内容:幼児期のあそびを通して体験することは、運動神経の発達に効果的であり、そのための運動あそびの紹介や指導ポイントなどを講義と実技で学ぶ。

【事業評価・課題への対応等】

「高齢者の運動指導」では、高齢者の身体特性などについての講義と、脳トレ体操や、ワークショップを通して効果的な運動や指導上の留意点を学んだ。

「子どもの運動あそび」では、子どもの体力・運動能力の現状の実態、発達についての講義、運動あそびを通して効果的な体力向上のための実技を行った。地域でのジュニア指導等の教育現場に活かせる指導技術を習得した。今後も指導者への講習会を提供していく。

IV 広報事業 【予算額 12,435,000 円】 【決算額 9,272,229 円】

1 情報提供

(1) 「公社ニュース トキメキ」での事業等情報発信

【予算額 11,088,000 円】 【決算額 8,151,220 円】

定款第4条第1項第1号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(2) 情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成

概要 「あだち放課後子ども教室」など受託事業情報や公社自主事業を掲載(取りまとめ・発行は足立区勤労福祉センター、年12回、全戸配布)

目的 公社事業を広く区民に周知する。

実施結果

「公社ニュース トキメキ」

毎月1日発行、区内全戸配布(月34万6千部発行) 毎月、事業の募集案内等を掲載した。

〈内訳〉放課後子ども教室14件、学習・スポーツ事業11件、文化事業13件(7月号1面掲載あり)

その他(Facebookの案内)1件

(2) 公社ホームページによる情報提供事業

【予算額 1,347,000 円】 【決算額 1,121,009 円】

定款第 4 条第 1 項第 1 号事業 生涯学習の機会提供に関する事業

(2)情報提供 ①公社ニュース・ホームページ等作成

概要 公社概要や事業案内などの情報提供

目的 公社事業への興味関心を高める。

実施結果

公社ホームページを最新情報に更新した。

〈内容〉「公社ニュース トキメキ」記載の事業案内、講座等の実施案内、放課後子ども教室の状況、令和 4 年度財務諸表・事業報告、令和 6 年度予算・事業計画、会社概要等、Facebook への投稿、申し込みフォーム・スタッフ専用ページの運用、動画の掲載

アクセス数 月平均 1,746 回(昨年度 2,281 回) 総計 20,951 回(昨年度 27,372 回)

【事業評価・課題への対応等】

放課後子ども教室のスタッフ募集を「公社ニュース トキメキ」に年間 7 回掲載し、スタッフを広く募集した。また、ホームページのメインビジュアルを見やすい形式に変更した。今後も、事業開催に合わせたタイムリーな記事掲載を様々な媒体で発信していく。

V その他 【予算額 301,315,000 円】 【決算額 287,337,490 円】

1 公益目的事業に対する人件費

【予算額 239,929,000 円】 【決算額 232,424,392 円】

定款事業別体系 1～4

概要:定款第 4 条第 1 項事業である「公益目的事業」を実施する職員の人件費

2 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営

【予算額 61,386,000 円】 【決算額 54,913,098 円】

定款第 4 条第 2 項第 2 号事業 その他前号に定める事業に関する事業【法人会計】

概要:理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産の安全確実な資産運用及び経理事務等

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

令和 5 年度事業報告書

作成 公益財団法人足立区生涯学習振興公社
総務部 電話 03-5813-3724